

議第4398号

建築基準法第51条ただし書の規定による 産業廃棄物処理施設の位置の指定（愛川町）

- ・ 議案書 1ページ ～ 2ページ
- ・ 図面集 1ページ ～ 2ページ

I 計画の概要について

II 計画の内容について

III 生活環境影響調査について

IV 愛川町の意見

I 計画の概要について

【建築基準法 第51条許可申請の概要】

- 申請者：株式会社 三凌商事
代表取締役 赤石 賢治
- 申請地：愛川町中津字大塚下6903番地1外1筆
- 用途地域：工業専用地域
- 主要用途：産業廃棄物中間処理施設
- 対象施設：廃プラスチック類の破碎施設
- 申請理由：産業廃棄物である廃プラスチック類を受け入れて破碎し、資源の再利用化をするため

I 計画の概要について

【建築基準法 第51条】

都市計画区域内においては、（中略） その他政令で定める処理施設の用途に供する建築物は、都市計画においてその敷地の位置が決定しているものでなければ、新築し、又は増築してはならない。

ただし、特定行政庁が都道府県都市計画審議会（中略）の議を経てその敷地の位置が都市計画上支障がないと認めて許可した場合（中略）この限りでない。

I 計画の概要について

建築基準法 第51条の規定により位置の制限を受ける処理施設

- ただし書許可が必要な施設：建築基準法施行令第130条の2の3で定める規模

工業専用地域に立地する廃プラスチック類の破碎施設

【処理能力】 6t/日超

【計画施設の処理能力】 70.4 t /日



ただし書許可が必要な施設に該当し、
「法51条許可」が必要

I 計画の概要について

II 計画の内容について

III 生活環境影響調査について

IV 愛川町の意見

II 計画の内容について

位置図(県全域)



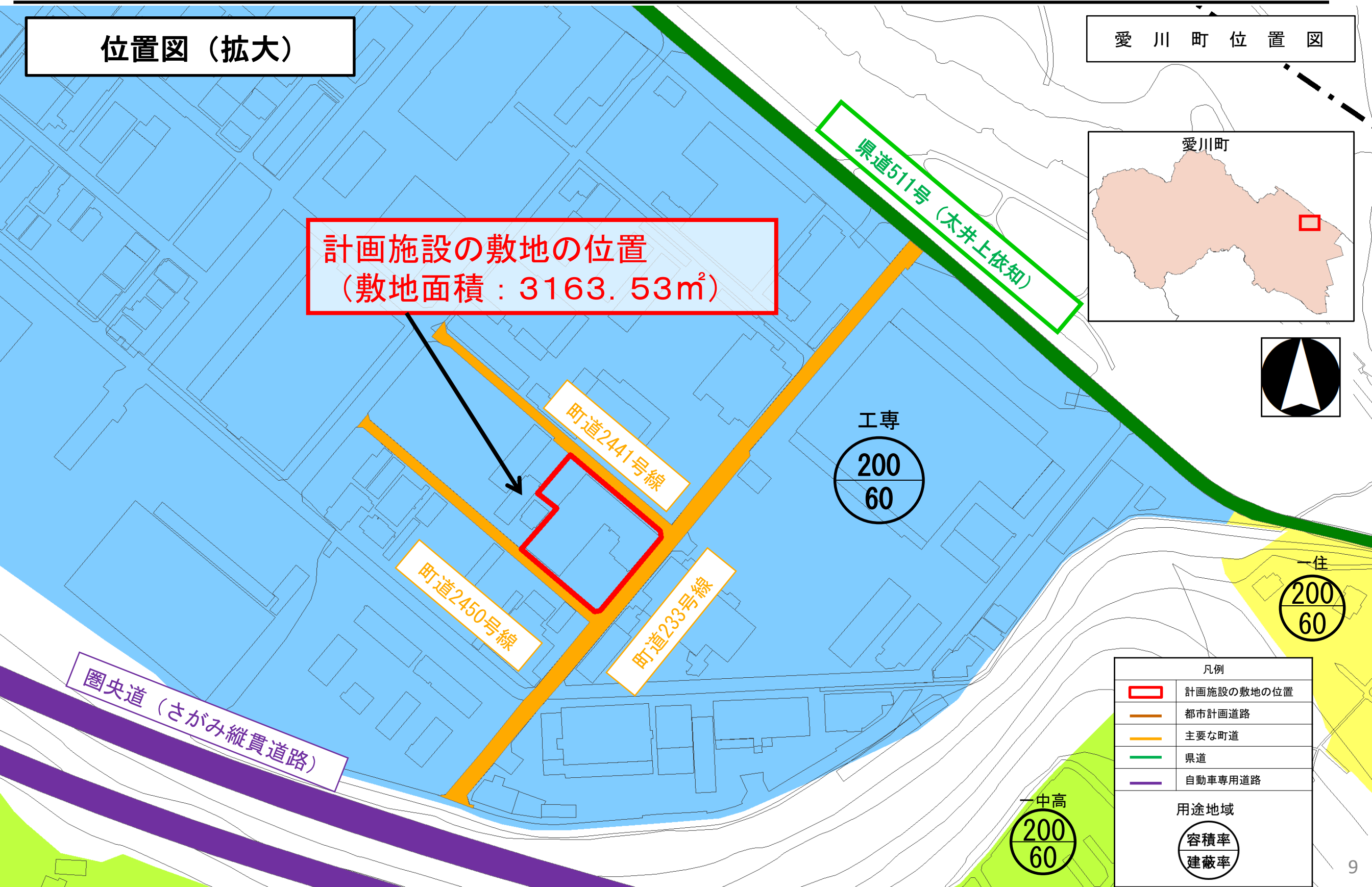
建築基準法第51条ただし書の規定による産業廃棄物処理施設の位置の指定(愛川町)

II 計画の内容について



II 計画の内容について

位置図(拡大)



II 計画の内容について

位置図(航空写真)

計画施設の敷地の位置
(敷地面積: 3163.53㎡)

愛川町位置図



県道511号(太井上依知)

町道2441号線

町道2450号線

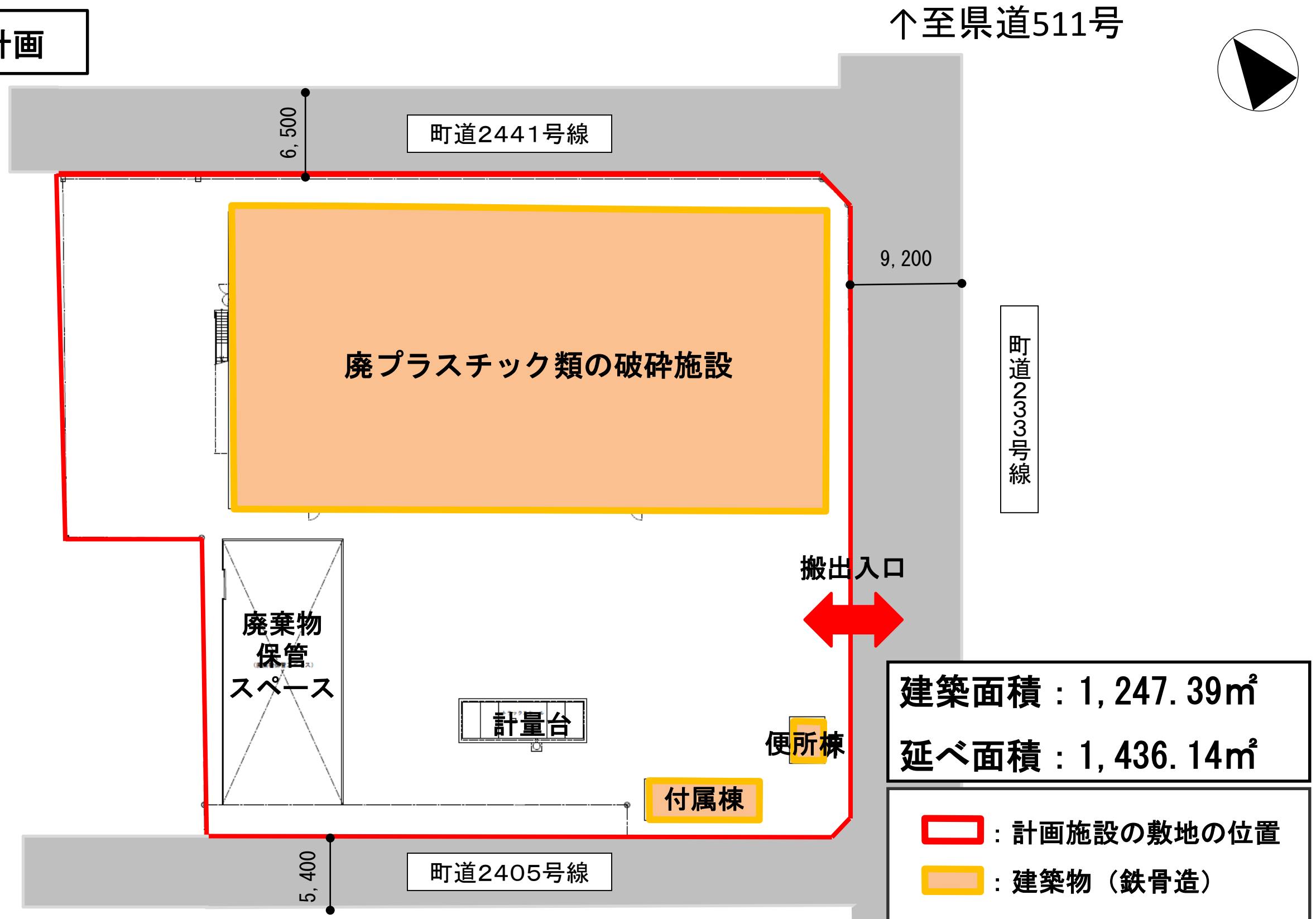
町道233号線

圏央道(さがみ縦貫道路)

凡例	
	計画施設の敷地の位置
	都市計画道路
	主要な町道
	県道
	自動車専用道路

II 計画の内容について

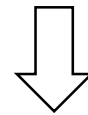
配置計画



II 計画の内容について

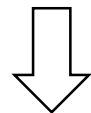
産業廃棄物を排出する企業等から回収し、当該計画工場にて分別・破碎処理した後、再資源化工場等へ搬出する。

廃棄物回収先



計画施設

(廃プラスチック製品、木くず、紙くず等)

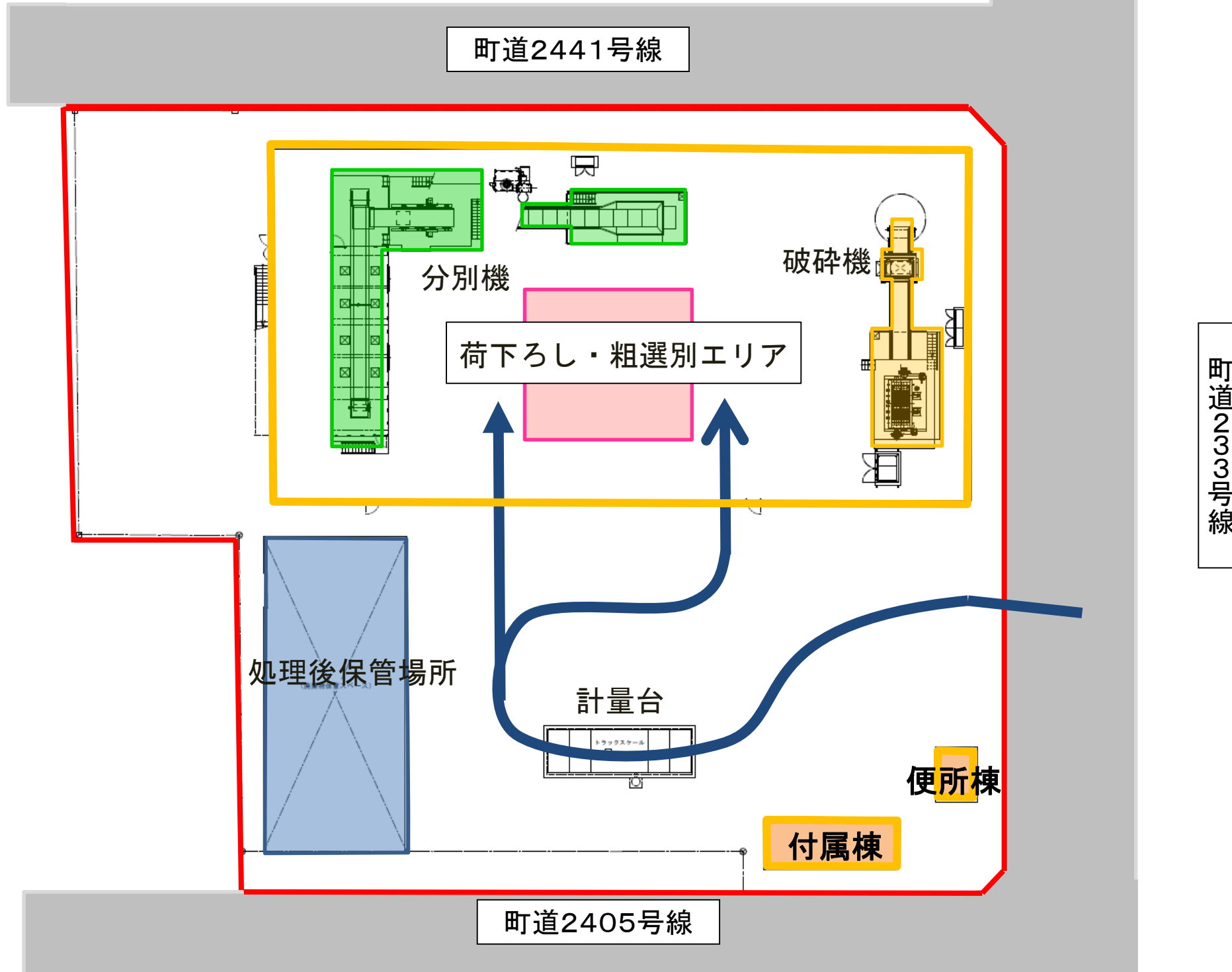
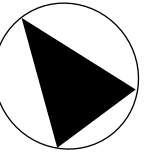


各再資源化工場等へ

II 計画の内容について

処理工程 (搬入)

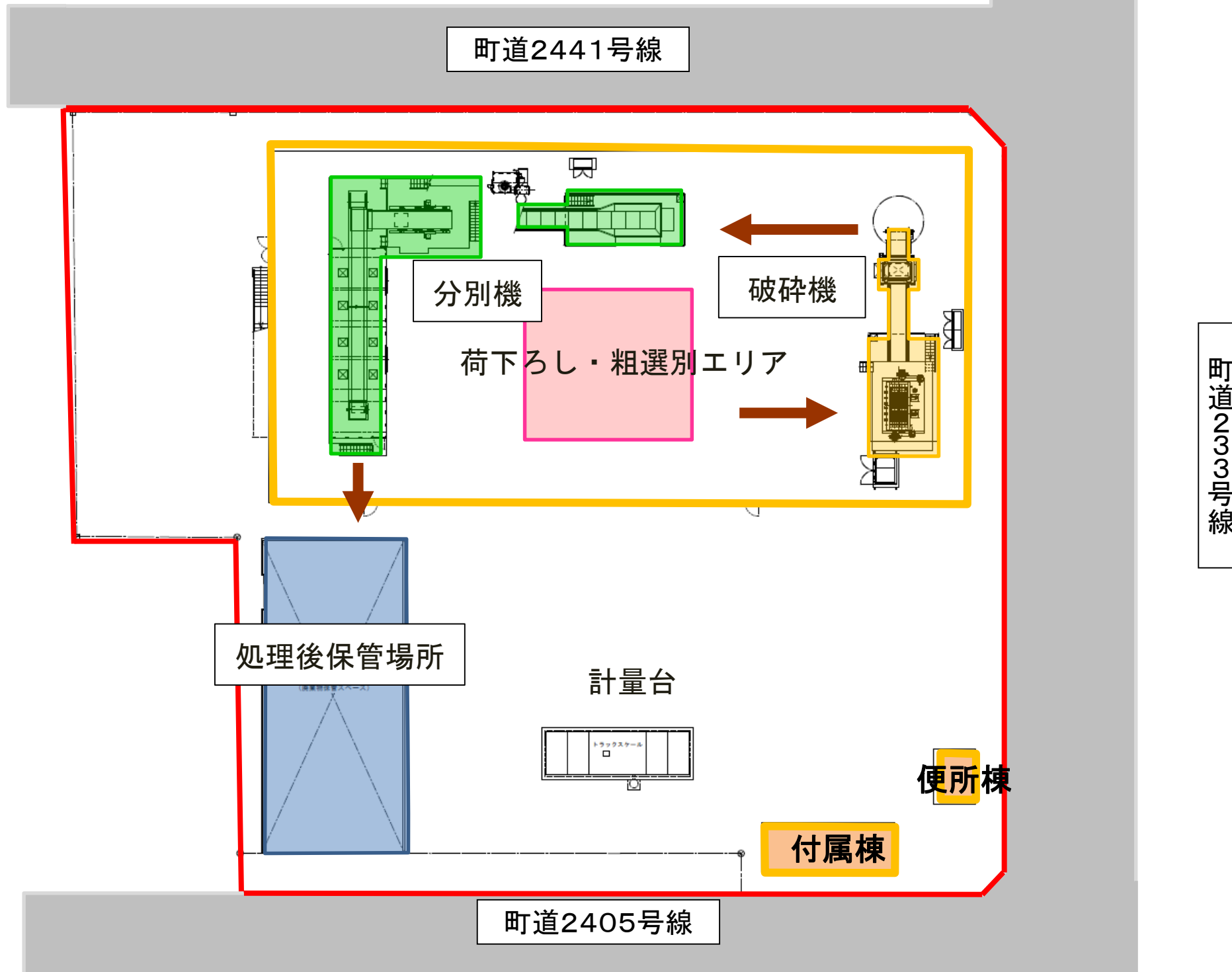
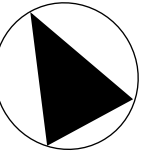
↑至県道511号



II 計画の内容について

処理工程 (処理)

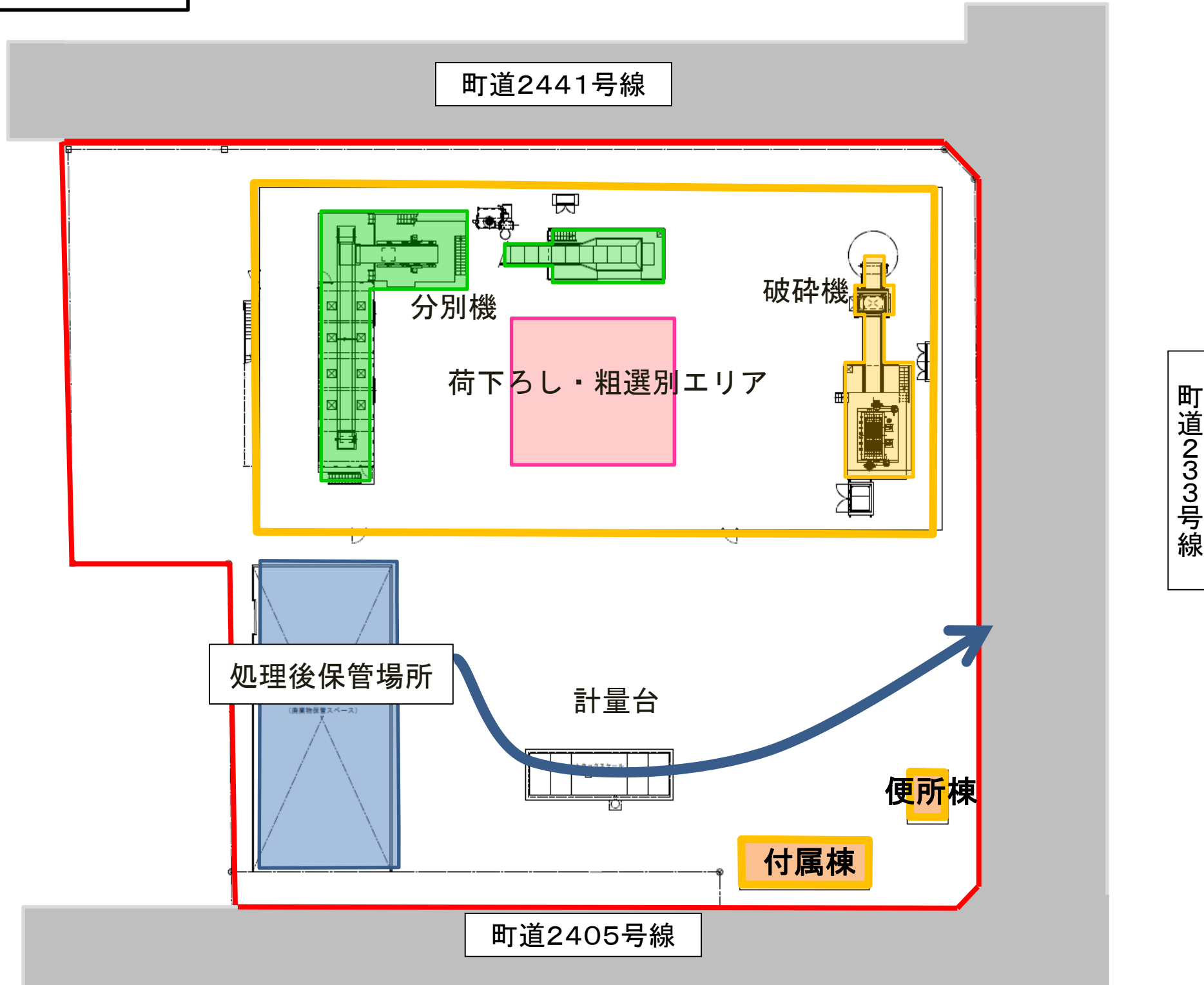
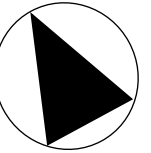
↑至県道511号



II 計画の内容について

処理工程 (搬出)

↑至県道511号



町道2441号線

分別機

破碎機

荷下ろし・粗選別エリア

町道233号線

処理後保管場所

計量台

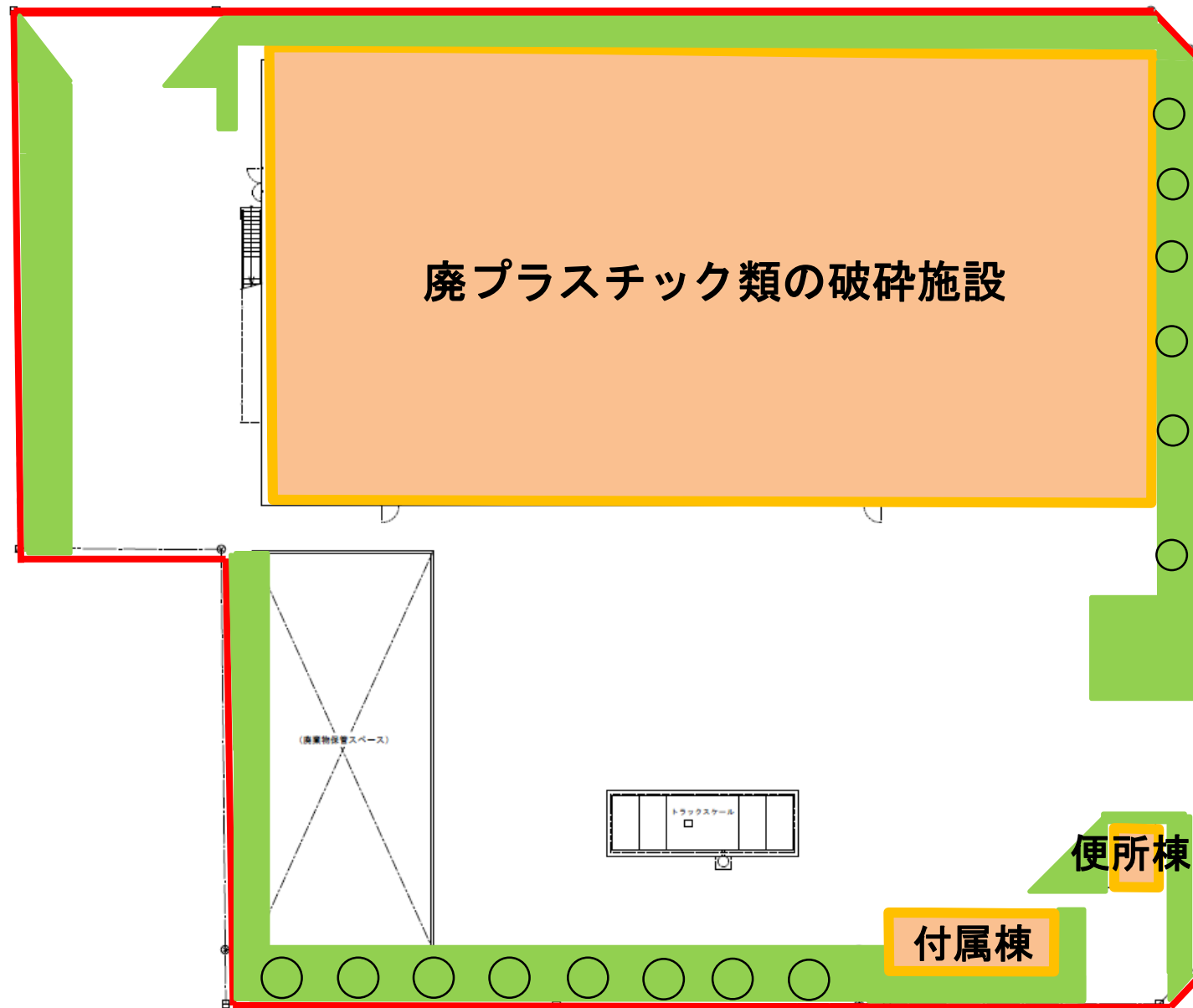
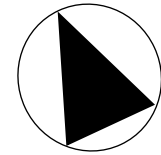
便所棟

付属棟

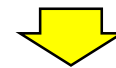
町道2405号線

II 計画の内容について

緑化計画



愛川町特殊建築物等設置に伴う環境保全に係る指導指針基準



緑化率 : 20%以上

□ : 計画施設の敷地の位置

○ : 中木

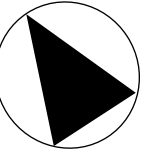
■ : 低木

緑地面積合計 : 664.63 m²

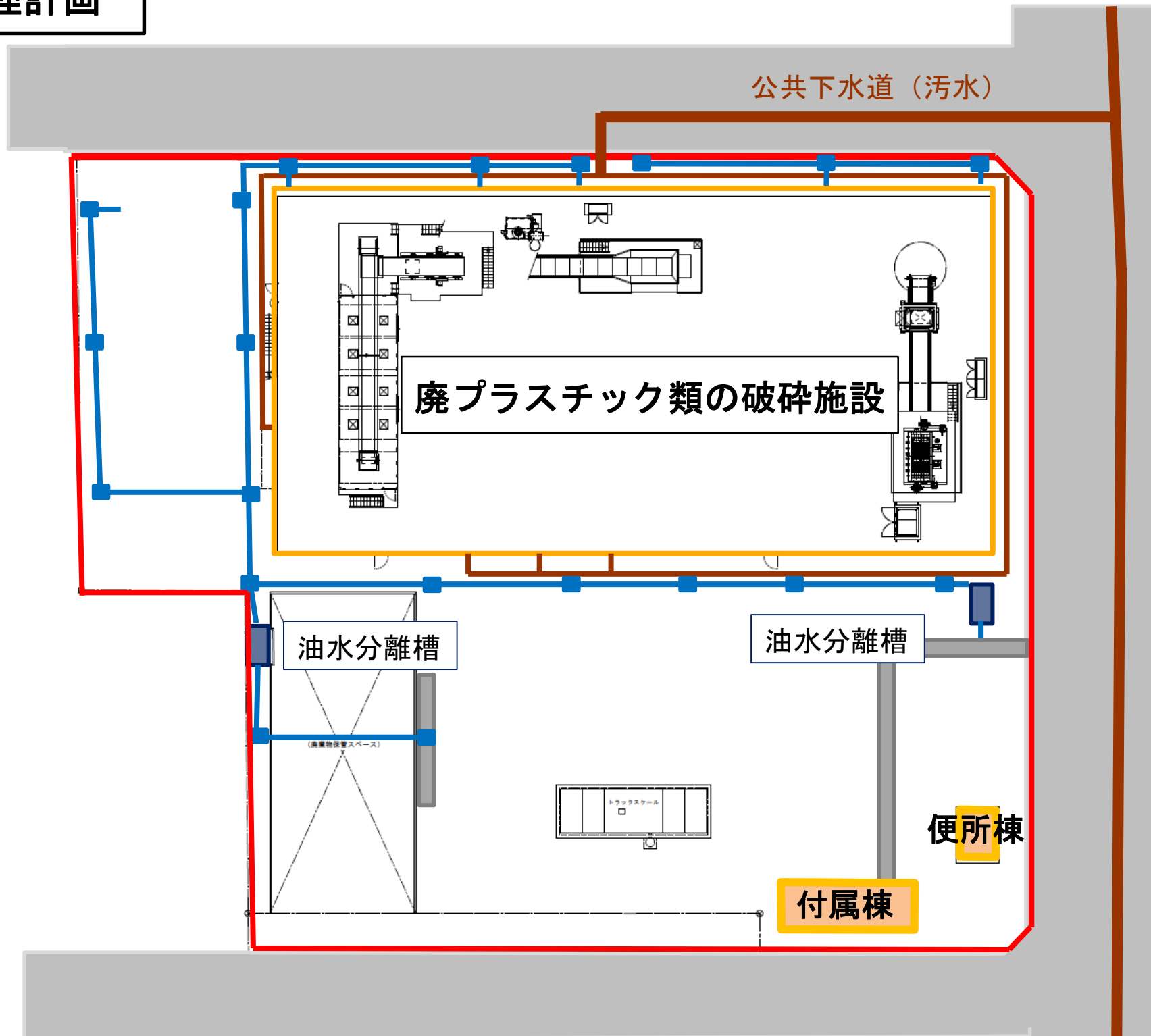
緑化率 : 20.3%

Ⅱ 計画の内容について

↑至県道511号



排水処理計画



- 凡 例
- 計画施設の敷地の位置
 - 雨水経路(宅内浸透)
 - 汚水経路
 - 油水分離槽
 - 浸透樹
 - 側溝

I 計画の概要について

II 計画の内容について

III 生活環境影響調査について

IV 愛川町の意見

Ⅲ 生活環境影響調査について(関係法令等)

【県央地域県政総合センター環境部】

●廃棄物の処理及び清掃に関する法律による手続き

事業者が県に対し「施設設置許可申請書」を提出(令和5年7月4日)



産業廃棄物処理施設設置許可へ(予定)

Ⅲ 生活環境影響調査について(関係法令等)

・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく許可の手続き

「神奈川県産業廃棄物処理業許可等事務処理要綱」等に基づき

生活環境影響調査を実施

(評価方法)

- ・「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」の規制基準値と予測値の比較等
- ・予測値は施設の稼働時間である 8:00~17:00を対象

Ⅲ 生活環境影響調査について (関係法令等)

■ 調査を行う項目の選定 (県央地域県政総合センターが事業内容により決定)

調査事項	生活環境影響要因	施設排水の排出	施設の稼働	施設からの悪臭の漏洩	廃棄物運搬車両の走行
	生活環境影響調査項目				
騒音	騒音レベル		○		○
振動	振動レベル		○		○
大気汚染	粉じん		○		
	二酸化窒素				○
	浮遊粒子物質				○
悪臭	特定悪臭物質濃度				
	臭気指数(臭気濃度)				
	または臭気強度				
水質汚濁	生物化学的酸素要求量(BOD)				
	化学的酸素要求量(COD)				
	浮遊物質				
	その他必要な項目				

Ⅲ 生活環境影響調査について(関係法令等)

Ⅲ-1 施設の稼働による影響

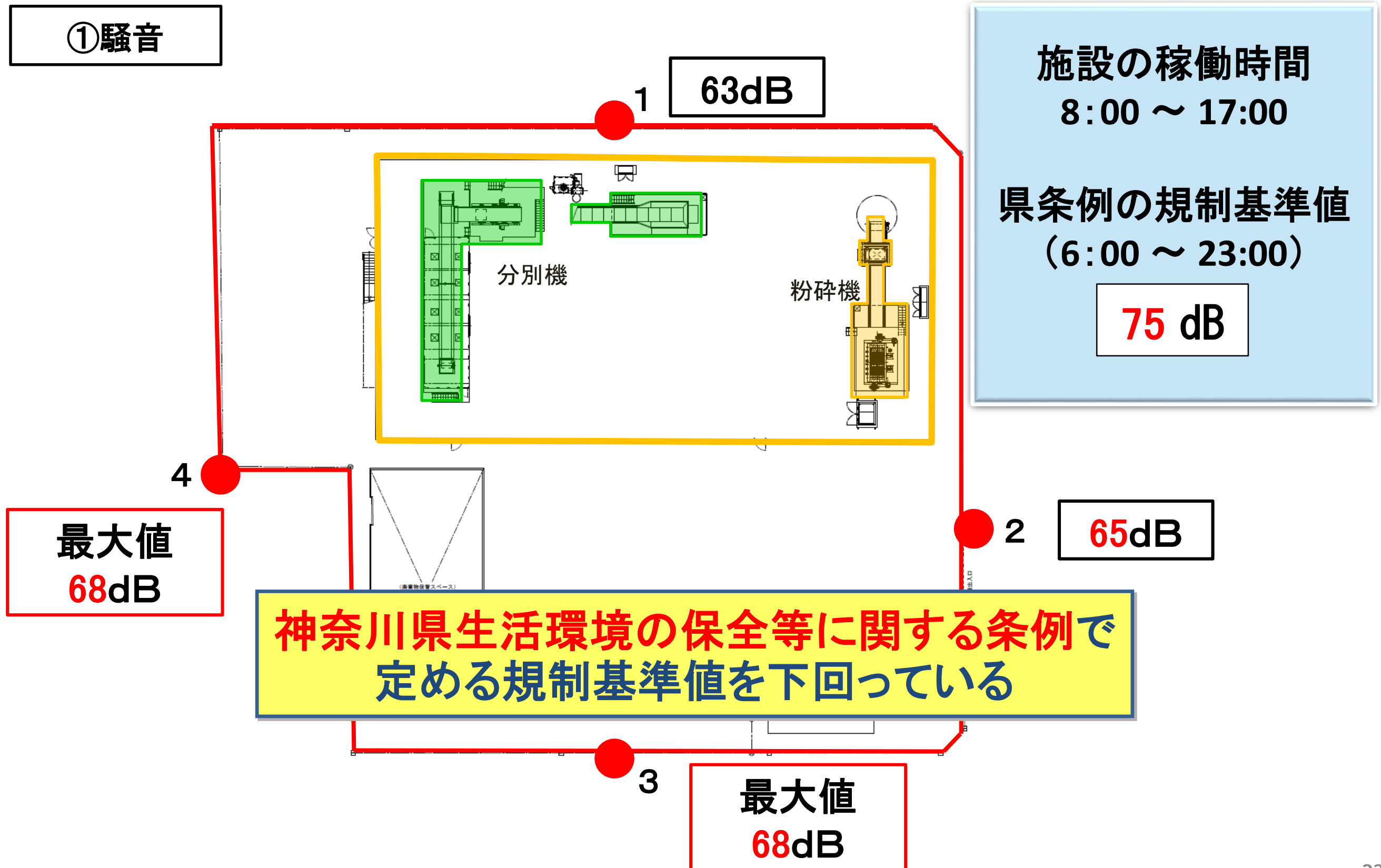
- ① 騒音
- ② 振動
- ③ 粉じん

Ⅲ-2 廃棄物運搬車両の走行による影響

- ④ 搬出入ルート
- ⑤ 交通量への影響
- ⑥ 騒音・振動・大気汚染

Ⅲ 生活環境影響調査について(関係法令等)

①騒音



Ⅲ 生活環境影響調査について(関係法令等)

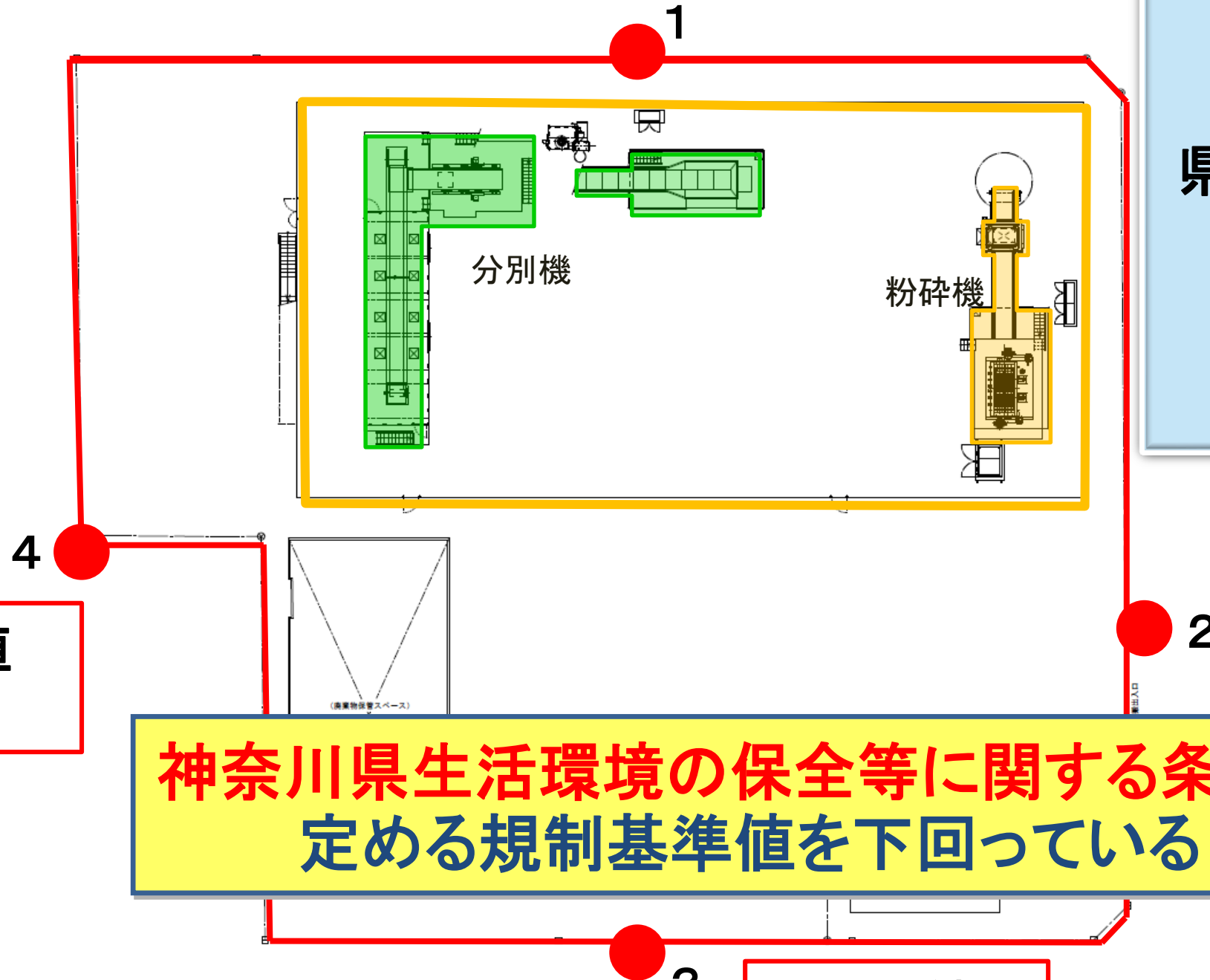
②振動

36dB

施設の稼働時間
8:00 ~ 17:00

県条例の規制基準値
(8:00 ~ 19:00)

70 dB



最大値
40dB

34dB

神奈川県生活環境の保全等に関する条例で定める規制基準値を下回っている

最大値
40dB

Ⅲ 生活環境影響調査について(関係法令等)

③ 粉じん

【粉じん対策】

- ・ 建屋内で作業を行う
- ・ 散水設備を設けて散水を行う
- ・ 設備を防塵カバーで覆う

**神奈川県生活環境の保全等に関する条例の規制
基準に定める措置を講じている**

Ⅲ 生活環境影響調査について(関係法令等)

Ⅲ-1 施設の稼働による影響

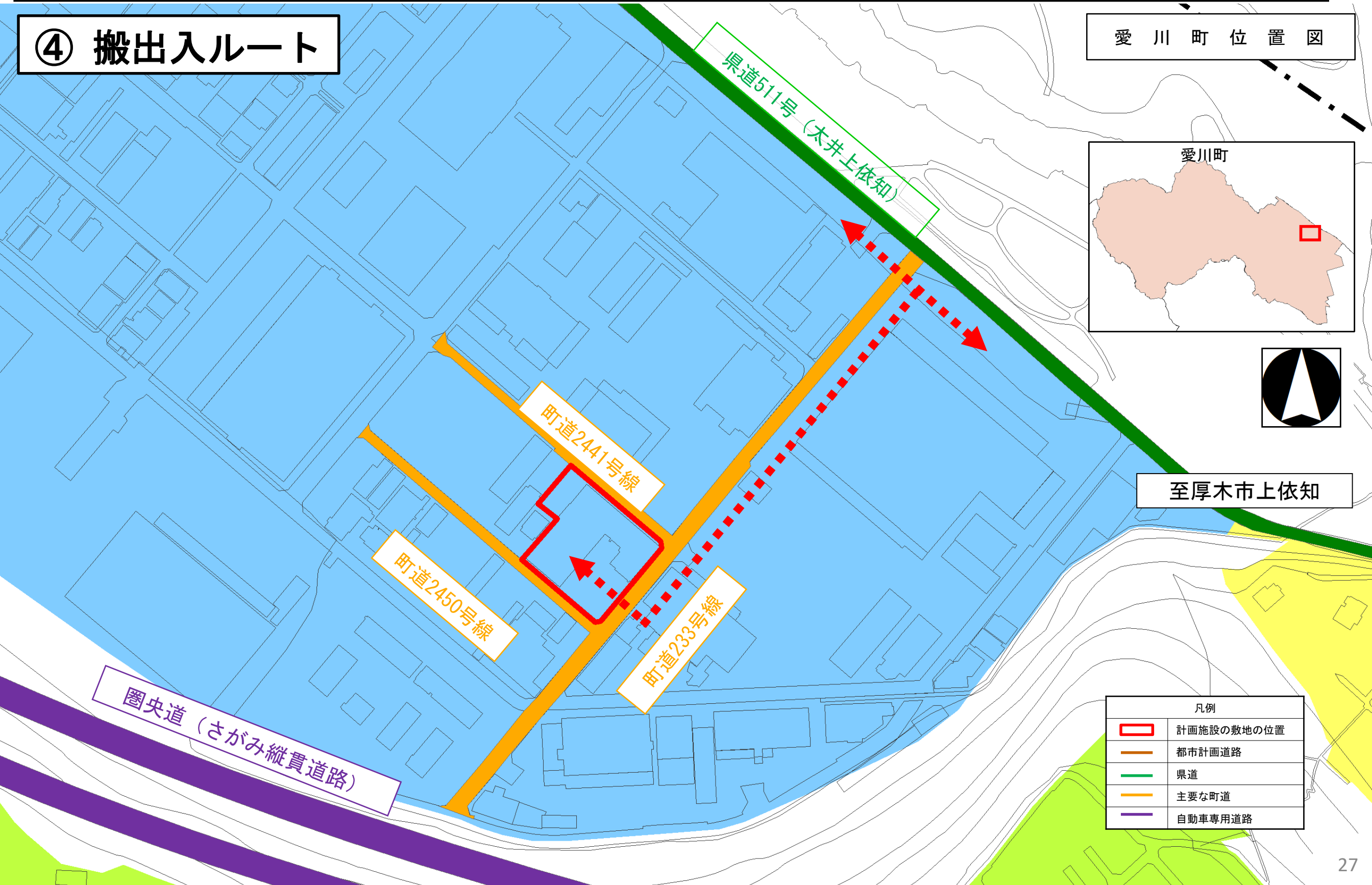
- ① 騒音
- ② 振動
- ③ 粉じん

Ⅲ-2 廃棄物運搬車両の走行による影響

- ④ 搬出入ルート
- ⑤ 交通量への影響
- ⑥ 騒音・振動・大気汚染

IV 生活環境影響調査について <2> 運搬車両の走行による影響

④ 搬出入ルート



Ⅲ 生活環境影響調査について <2> 運搬車両の走行による影響

⑤ 交通量への影響

今回対象施設の処理能力を最大限に使って、フル稼働した場合の搬出入車両の想定台数

208台

(施設稼働時間 8:00~17:00)

	交通量	合計	設計基準交通量※1 (道路構造令による)
町道233号線	681台/日 ※2	889台/日 <	4種2級 10,000台/日

※1. 設計基準交通量：自動車の最大許容交通量

※2. 令和4年11月30日交通量調査による

道路の設計基準交通量以内である

Ⅲ 生活環境影響調査について 〈2〉 運搬車両の走行による影響

⑥ 廃棄物運搬車両の走行

生活環境影響調査項目		予測位置	保全目標	保全目標値	予測値
騒音 (d b)		事業所前	自動車騒音要請限度値 (工業地域、昼)	65	64
振動 (d b)				70	42
大気汚染	二酸化窒素 (ppm)		大気汚染に係る環境基準	0.04	0.008
	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)			0.1	0.014

保全目標値を下回っている

I 計画の概要について

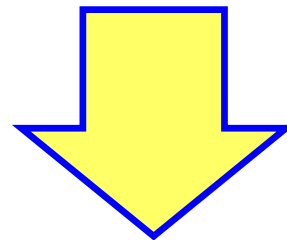
II 計画の内容について

III 生活環境影響調査について

IV 愛川町の意見

IV 愛川町の意見

令和5年7月3日
愛川町都市計画審議会へ諮問



令和5年7月7日
都市計画上支障ない旨の回答